

## アルコール依存症のおたすけ

現代の難渋の一つに依存症がある。その種類は多く、本人の自覚がないまま依存症に陥っている人は非常に多い。アルコール依存症は当事者だけの問題にとどまらず、家族をも巻き込んでしまう。当事者が、アルコールによって体を壊し、社会的に孤立するだけでなく、暴力、虐待、借金問題など、家族崩壊にもつながるのが依存症の特徴でもある。

この講座では、専門家やおたすけ人、そして当事者の話を聞きながら、アルコール依存症を病む人たちとその家族へどのような支援、おたすけができるのかを共に考えたい。

- ・ 期 間：立教 183（令和 2 年）年 5 月 26 日（火）～27 日（水）
- ・ 会 場：おやさとやかた南右第 2 棟 3 階
- ・ 日 程：裏面参照
- ・ 対 象：ようぼく
- ・ 定 員：40 名
- ・ 受講御供：2,000 円
- ・ 携 行 品：筆記具
- ・ 締 切 日：5 月 15 日（金）



下記の申込事項を明記の上、ひのきしんスクール事務局までお申し込み下さい。

### 申込事項

- ①受講希望講座名
- ②氏名/ふりがな
- ③〒/住所
- ④電話番号
- ⑤生年月日
- ⑥性別
- ⑦直属・所属教会名

### 申込方法

- ・Eメール
  - ・ホームページ
  - ・FAX
  - ・郵送<はがき・封書>
- ※電話での申し込みはお断りしています。

お申し込み下さった方には、締め切り翌日以降に「ご案内（開催日程・会場図など）」をお送りします。

※定員になり次第、受付を終了しますので予めご了承下さい。

### ひのきしんスクール事務局

〒632-8501 天理市三島町 1-1  
TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7266  
Eメール h-sc@tenrikyo.jp

ひのきしんスクール 検索

QRコード▶



<https://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

## 日 程 表

1 日 目 (26 日)	13:00		15:30		
	13:20	受付		体験談① 「お酒がなければ生きられなかった」 小川英子 氏	
	13:30	開講・オリエンテーション		体験談② 「なんでお酒、やめられへんの？」 新井君子 氏	
	13:50	「ひのきしんとは」 <small>かなやまたけとも</small> 金山雄大 氏 (ひのきしんスクール運営委員)		アルコール依存症者と、その家族の体験 談から、依存症者や家族の苦しみや悩み を学ぶ	
	14:00	休憩		16:30	休憩
	15:20	講義①「依存症の基礎知識」 鈴木顕太郎 氏  「依存症とは？」依存症は病気で、根性 論では治せない。正しい知識を学び、依 存症者や家族への関わり方を学ぶ		16:40	質疑応答① 【回答者】 小川英子 氏 (順不同) 新井君子 氏 【司 会】 鈴木顕太郎 氏
		休憩		17:10	解散

2 日 目 (27 日)	8:45		10:40		
	9:00	集合		質疑応答② 【回答者】 大本 淳 氏 (順不同) 高祖巫念 氏 【司 会】 鈴木顕太郎 氏	
	10:30	講義② 「アルコール依存症者と家族の支援」 大本 淳 氏		11:30	閉講
		休憩			

### 講師紹介（登壇順）

すずきけんたろう 鈴木顕太郎 氏	ひがしはまな 東濱名分教会長。ひのきしんスクール運営委員。「依存症たすけあいの会」代表。地元では保護司・教誨師等を務めている。特に教内では依存症に関する自助グループの立ち上げなど、依存症の啓発、おたすけ活動の推進に奔走している。
おがわえいこ 小川英子 氏	堺大教会ようぼく。天理教酒害相談室相談員。奈良若草断酒会天理支部副支部長。『「断酒会」とつながることで、「断酒」につながる』このことを身を持って経験し、その啓発活動に取り組んでいる。
あらいきみこ 新井君子 氏	ほっこく 北國分教会教人。奈良若草断酒会家族会「わかば」会長。会長として、主にアルコール依存症者家族の相談相手や専門病院からスタッフを招いて「家族研修会」を主催している。
おおもと じゅん 大本 淳 氏	アルコール依存症専門外来を有する八木植松クリニック勤務。精神保健福祉士。アルコール依存症者のみならず、その家族、関係者の相談支援など、多方面で幅広く活躍している。
こうそふねん 高祖巫念 氏	しばたまりこ かみしま 本名：芝田満里子。神島分教会ようぼく。天理教酒害相談室相談員。夫がアルコール依存症者で、そのことがきっかけで、現在は「依存症ケアハウス結の里」を立ち上げ、アルコール依存症者の支援を行っている。